

令和元年度 第1回 八百津町地域公共交通協議会(会議要旨)

日時	令和元年6月26日(水) 午後1時～午後2時			
場所	八百津町ファミリーセンター2階 大研修室			
委員 ■出席 □欠席	■野田明宏 (代理:成瀬洋一)	■山本俊浩	□林直樹	■舘林久宜
	■山口瑞信	■亀谷信幸	■後藤一夫	□吉田貴幸
	■鈴木隆史	■小倉保二	□酒井有作	□中村澄之
	■小林功和	■水野昭人 (代理:栗山徹子)	■倉内文孝	■石井弘光 (代理:加藤良治)
	■柘植伴美	■金子政則	■堀部義郎	
内容	<p>1. あいさつ</p> <p>2. 委員の変更</p> <p>3. 協議事項</p> <p>(1) 八百津町地域公共交通網形成計画(案)に係るパブリックコメントの募集結果について</p> <p>(2) 八百津町地域公共交通網形成計画(最終案) 八百津町地域公共交通網形成計画 概要版(案)</p> <p>(3) 今後の取組予定について 八百津町東部地区におけるコミュニティバスの運行形態について</p> <p>(4) その他</p>			
主な質疑応答	<p>3. 協議事項</p> <p>(1) 八百津町地域公共交通網形成計画(案)に係るパブリックコメントの募集結果について (委員) 国からも、PDCA をしっかり回していくことが求められている。地元説明会においても、モニタリング項目を想定して説明を行った方がよい。</p> <p>(2) 八百津町地域公共交通網形成計画(最終案)、八百津町地域公共交通網形成計画 概要版(案) (議長) 計画案について、特に意見はないが原案どおりとしてもよいか。 →(異議なし)</p> <p>(3) 今後の取組予定について (議長) 本日、東濃鉄道と新太田タクシーの方が来られているので、東部地区のコミュニティバスの再編方針についてご意見をいただきたい。 (委員) [東濃鉄道]東濃鉄道としては、白ナンバーでの運行は対応できない。白ナンバーで運行する場合、緑ナンバーより縛りがゆるいが、しっかりとした運行管理を行ってほしい。何か協力できることがあれば協力するので、安全な運行ができるような形態にもって行ってほしい。実施期間中に、より地域にあった交通にしていてもらいたい。</p>			

(委員) [新太田タクシー]タクシーも、かつては八百津町で 6 台運行していたが、八百津線廃止を契機に右肩下がりとなり、現在は 2 台で運行している。東部の山間地域については、今は殆ど運行の依頼もなく、新しい形態にしていくことには賛成するし、できることがあればお手伝いはできる。

(委員) 地域それぞれでやり方を考えてほしい。八百津町で可能な形がなにか、試行運行はそれを確認することであり、最初が肝心で、しっかり続けられる形にしてほしい。他都市においても地域協議会を立ち上げているが、立ち上げ時の人は頑張るが、それが続かなく、一代限りになりがちである。町でうまくサポートする仕組みづくりも必要である。

(委員) 今の緑ナンバーから一気に白ナンバーになるが、住民の理解が得られているのかが重要である。ワークショップで議論しているが、住民が危機感・当事者意識を持つような工夫が必要である。

(委員) 資料 3(概要版)であるが、計画の概要としてはこの様になるが、住民の人に伝えたいことはなにかを考えて、公共交通に対する認識を持ってもらえるように資料としてもよいのではないか。

(委員) 8月に地元説明会を行うとのことであるが、東部地区をどうしていくかイメージはあるのか。

→(事務局) 今のバスルートや地形等から、潮南で 1 つ、久田見・福地で 1 つの協議会とすることを考えている。

(委員) 説明会の資料について、どうしてこの様になったのかがわかるような資料とすべきである。

→(コンサル) 現状を示した上でどのようにしていくかが分かり議論できるような資料としていきたい。

(委員) 地域の高齢者からは、毎日運行しなくてもよく、そのかわり家の近くまで来るなどきめ細かくしてほしいという意見も聞いている。

→(事務局) 地域の実情にあったものにするため、地元の方に意見を出してもらい一緒につくっていききたい。

(委員) 来年度 10 月で今のバスをなくすということか。

→(事務局) 現在検討中であり、事業者等と相談していきたい。

(委員) 乗務員の配置計画などに関連するが、東鉄さんから町にタイムリミットなど伝えたほうがよいのではないか。

→(委員) 町と相談・調整させていただく。

(委員) 地域協議会は住民も参加するものになるのか。8 月の説明会のときに地域でやっていきたいという人が出てこないといけない。また、次の世代にもつないでいかないといけないことなど、簡単な話ではないことを住民に説明してほしい。

(委員) 組織を作ることも大事な要素であり、運行管理などする部署も入って話し合いをしていかないといけない。どこが管理をするのかを明確にしないと、混乱するのは足のない住民である。

	<p>(議長) 今後ますます高齢化が進み、地域の足は必要である。町としてしっかりや っていくということをご理解いただきたい。</p> <p>(4)その他 なし</p>
--	---